

2026年6月15日

各 位

会 社 名 株式会社カイテクノロジー
代 表 者 名 代表取締役社長 原 仁美
(コード番号:5581 TOKYO PRO Market)
問 合 せ 先 取 締 役 田熊 眞司
(TEL 03 - 6273 - 0408)

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的の開示

当社は、2023年6月より株式会社東京証券取引所 TOKYO PRO Market に株式を上場しております。以下のとおり、TOKYO PRO Market への当社株式の上場の目的並びに上場目的の実現に向けた追加情報をお知らせいたします。

1. 上場の目的

当社は、知名度および信用力の向上を主な目的として、2023年6月30日に TOKYO PRO Market に上場いたしました。上場の効果により、営業力強化による受注チャネルの拡大を図る他、当社従業員の社会的地位の向上を図るとともに今後の成長に向けた優秀な人材の確保を進めてまいります。

2. 追加的な情報開示

(1) 人材開発

当社は、「利益向上」「人材開発」「市場競争力」の3つの経営課題に対し、「社員採用強化」「教育環境整備」「業務高度化」の3つを重点施策として事業を推進しております。

「社員採用強化」については、新規大学卒、第二新卒、若手即戦力に注力しており、上場後の2024年以降、毎年30名前後の若手社員が入社しております。また「教育環境整備」については、2024年8月に、社内教育のための組織としてカイテクラボ&教育センター（通称CLLC）を設置し、定期的なセミナーの開催やハンズオンラボを実施しております。基本的技術の学び直しを進める一方で、次世代テクノロジーの習得により「業務高度化」を図っております。

これらの施策の推進により、バランスの取れた社員年齢構成の形成を図るとともに、収益性を現状の営業利益率2～3%の水準から7%程度の収益体質に転換することで、中期的に持続的な成長が可能な事業モデルを構築してまいります。

(2) 上場によるM&A・資本提携における競争力の強化

TOKYO PRO Market 上場による知名度および信用力の向上の効果を活かして、企業規模・業績の拡大を進めてまいります。その施策のひとつとして M&A・資本提携の活用を進めており、売手企業から見た上場企業という安心感は、M&Aの買手企業として非上場企業に比べ大きなアドバンテージとなっております。2024年7月には株式会社H I Cサービスの全株式を取得しグループ会社としており、今後も顧客基盤の拡大、人材確保、技術・サービスの拡充を目的としたM&A・資本提携の活用を進めてまいります。

(3) 資金調達における信用力の向上

知名度および信用力の向上は、人材開発、M&A・資本提携などの施策の実現に必要な成長資金の銀行借入等による調達にも影響を与えております。監査法人による監査を受けていることは、財務報告に信頼性を与えており、金融機関との連携強化や、コミットメントラインなど多様な資金調達手段の活用につながっております。

(4) 一般市場への上場について

より一層の成長のためにも、一般市場への上場を行い、市場から調達した資金による成長を企図しております。上場の時期は未定ですが、収益性の向上に加え、コーポレートガバナンス体制の強化、I R・適時開示体制の高度化に取り組んでおり、可能な限り早期のステップアップ上場の実現に向けて着実に企業規模の拡大と収益性の向上、運営体制の強化を進めてまいります。

以上